

前日の市況と本日の見通し

29日の東京株式市場では、日経平均株価が前日比4円安の19,682円と続落した。29日は米国や英国、中国などの市場が休場のため海外投資家による買いが低調となる中で、積極的に上値を追う動きは弱く、業績の好調な内需関連株や中小型株に資金が向かう動きが強かった。なお、29日早朝に北朝鮮がミサイルを発射したが、株式市場への影響は限定的だった。東証1部売買代金は概算で1兆7,928億円と低調であり、業種別TOPIX株価指数は33業種中15業種が上昇、18業種が下落。その他製品、食料品、サービス業の上昇率が高く、鉄鋼や鉱業、海運業の下落率が大きかった。

個別銘柄で見ると、26日に2017年10月期第2四半期累計決算を発表したHIS(9603)の株価が13.83%と大幅高となった。第2四半期累計では営業減益だったが、足元では回復基調となっており、自社株買いの発表も好感された。レンタルサーバ最大手のGMOクラウド(3788)も、クラウドサービスの需要拡大を背景に業績期待への買いが膨らみ一時ストップ高をつけた。一方、バルチック海運指数が26日に10日続落し3月2日以来の低水準となり、市況悪化を嫌気された日本郵船(9101)や川崎汽船(9107)などが下落。米子会社サビオンが肺疾患治療薬のFDA承認を受けられなかったと発表した大日本住友製薬(4506)の株価も4.07%安と下落した。

新興市場では、日経ジャスダック平均が0.19%、東証マザーズ指数も0.23%とそれぞれ上昇した。日経平均株価が方向感のない値動きとなる中、値動きが良い小型株を物色する動きが旺盛となった。ジャスダック市場の売買代金は概算で859億円と2016年5月16日以約およそ1年ぶりに売買代金が800億円を上回った。ニンテンドースイッチ向けゲームソフトを販売している日本ソフトウェア(3851)が18.1%高。仮想通貨関連のリミックスポイント(3825)もストップ高となった。一方、公募による自己株式処分と株式売り出しを実施すると26日に発表した平田機工(6258)、公募増資などで最大40.6億円を調達すると発表したM&Aキャピタル(6080)は需給悪化などが警戒され、大幅下落となった。

29日の米国市場はメモリアルデーの祝日により休場だった。

30日の東京市場も方向感の出にくい相場が続きそうだ。決算発表一巡で手掛かり材料が乏しい中、為替相場も1ドル=111円台前半で小幅な値動きとなっており、積極的に仕掛けづらい雰囲気となっている。ただ、日経平均株価のPERは14.05倍、予想EPSは1,400円となっており、通常のレンジが14~16倍で推移していることを考えると割安感のある水準で、中期的には見直し余地は大きいと思われる。ただ、本日の相場では、引き続き小型株を物色する動きが強まりそうだ。

(ご留意事項等)

本資料は、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の有価証券の売買あるいは特定の証券取引の勧誘を目的としたものではありません。当社は、本資料の内容につき、その正確性や完全性について意見を表明し、また保証するものではありません。また、本資料内に記載された内容等は本資料作成時のものであり、予告なく変更される場合があります。本資料の利用にあたり、投資に関する最終決定を行う場合は、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

本資料に含まれる情報は、金融市場や経済環境の変化等のために、最新のものではなくなる可能性があります。本資料内で直接または間接的に取り上げている株式は、株価の変動や発行体の経営・財務状況の変化、金利・為替の変動等の要因により、投資元本を割込むリスクがあります。過去のパフォーマンスは将来のパフォーマンスを示唆し、または保証するものではありません。

商号等： あかつき証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第67号

加入協会： 日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会

本店営業部	: 03-5641-7810		
八日市場支店	: 0479-72-1331	松阪支店	: 0598-21-6616
成田支店	: 0476-24-2061	長浜支店	: 0749-62-1900
新座志木支店	: 048-473-6441	大阪支店	: 06-6946-9220
武蔵小杉支店	: 044-733-8000	加古川支店	: 079-423-1500
平塚支店	: 0463-22-0920	赤穂支店	: 0791-43-2155
磐田支店	: 0538-33-5211	加ターナルセンター	: 0120-753-960